

第18回白馬村地域公共交通会議	
H26.10.17	資料

平成26年度

ナイトシャトルバス「元気号」運行計画（案）

平成26年10月

白馬村

平成26年度ナイトシャトルバス「元気号」運行計画（案） 目次

I. 白馬村地域公共交通 観光交通システム検討委員会の開催	1
II. 平成26年度ナイトシャトルバス「元気号」運行計画（案）	3
III. 平成26年度ナイトシャトルバス「元気号」運行内容の比較	5
IV. 平成26年度ナイトシャトルバス「元気号」利用促進計画（案）	6
V. ナイトシャトルバス「元気号」運行収支（案）	7

I. 白馬村地域公共交通 観光交通システム検討委員会の開催

1. 設置目的

白馬村地域公共交通会議において協議する事項のうち、運行計画に関する調査検討を行う。

2. 掌握事項

白馬村が実施する住民輸送サービス等の運行計画策定について検討し、その結果を白馬村地域公共交通会議に報告する。

3. 委員構成（18名以内）

白馬村地域公共交通観光交通システム検討委員会名簿

◎委員長 ○副委員長

選出区分	所属・職名	氏名
住民代表	白馬村地域公共交通会議 委員（一般公募）	速水 政文
住民代表	白馬村地域公共交通会議 委員（一般公募）	渡邊 宏
住民代表	八方尾根観光協会 協会長	丸山 星郎
住民代表	和田野区 区長	太谷 敏彦
住民代表	エコーランド区 区長	岡田 恒一
事業者	アルピコ交通株式会社 白馬営業所長	勝野 英樹
事業者	有限会社白馬交通 代表取締役会長	遠藤 清
観光団体	一般社団法人白馬村観光局 観光局長	北村 興二
観光団体	一般社団法人白馬村観光局 インバウンド専門委員長	○柴田 謙二
観光団体	白馬ツーリズム 代表	塩島 眞一
行政機関	白馬村役場 観光課長	◎篠崎 孔一

4. 会議の開催

(1) 第1回白馬村地域公共交通 観光交通システム検討委員会

日 時 平成26年5月23日（金） 午前10時00分から正午まで

場 所 白馬村役場 庁議室

出席者 12名（検討委員：9名、事務局2名、白馬村地域公共交通会議事務局1名）

内 容 ・2013-14 ナイトシャトルバス「元気号」の運行実績について
 ・2014-15 ナイトシャトルバス「元気号」の運行について

会議報告

①2013-14 ナイトシャトルバス「元気号」の運行実績について

運行内容及び実績を白馬村が説明した。

②2014-15 ナイトシャトルバス「元気号」の運行について

委員による意見交換会を実施した。

意見

①2013-14 ナイトシャトルバス「元気号」の運行実績について

- ・利用者数が減少した要因として考えられることは、タイムテーブルが外国人観光客の外出時間にマッチしていなかったこと
- ・前シーズンの課題であった乗り残しは解消できたものの、これを意識したばかりに運行間隔が短すぎた

②2014-15 ナイトシャトルバス「元気号」の運行について

- ・外国人観光客の外出時間にマッチするようなタイムテーブルとする（始発は 18:00 台）
- ・エコランド停留所の利用者の減少が著しい、利用者や住民の声からも停留所の位置が適切ではなかったことは確かである
- ・グリーンラインの運行方法を循環型から往復路線へ変更する

決定事項

②2014-15 ナイトシャトルバス「元気号」の運行について

- ・運行計画のベースは 3 ラインとする
- ・運賃は据え置き（300 円/回）とする
- ・主に外国人観光客の外出時間にマッチしたタイムテーブルとする
- ・利用者の利便性と快適性、利用実績といった観点からライン・停留所の配置を再考する
- ・回数券購入乗車方式（4 枚綴り、1,000 円）を再開する

(2) 第 2 回白馬村地域公共交通 観光交通システム検討委員会

日 時 平成 26 年 10 月 3 日（金） 午前 10 時 00 分から正午まで

場 所 白馬村役場 庁議室

出席者 11 名（検討委員：8 名、事務局 3 名）

内 容 ・2014-15 ナイトシャトルバス「元気号」の運行について

会議報告

①2014-15 ナイトシャトルバス「元気号」の運行について

運行計画（案）を白馬村が説明した。

意見

①2014-15 ナイトシャトルバス「元気号」の運行について

- ・白馬村が示した運行計画（案）では運行期間の終期が 2 月 22 日となっているが、チャレンジャーのことを考えると 2 月下旬にもピークが訪れると想像している、終期は 2 月末日までとするべきである
- ・白馬村が示した運行計画（案）では停留所「桂花」を休止するとなっているが、運行路線上にあることや少なくとも利用者があることを考慮すると、休止するべきではない
- ・白馬村が示した運行計画（案）ではグリーンラインが 1 日 1 往復となっているが、地域バランスや利便性を考慮すると 1 日 2 往復とするべきである

決定事項

①2014-15 ナイトシャトルバス「元気号」の運行について

- ・運行期間は平成 26 年 12 月 20 日（土）から平成 27 年 2 月 28 日（土）までの 71 日間とする

- ・停留所は、名称変更が3箇所、休止が1箇所、追加が1箇所とする
- ・運行ラインは3ラインとし、ブルーラインは4便、レッドラインは4便、グリーンラインは2往復とする
- ・利用料は300円とし、現金乗車方法及び回数券購入乗車方法（4枚綴り：1,000円）を併用する

II. 平成26年度ナイトシャトルバス「元気号」運行計画（案）

1. 運行目的

項目	運行計画の策定方針
(1) 運行目的	居住エリア又は宿泊エリアと飲食店及び商業施設を結ぶシャトルバス運行事業を実施することで、住民及び観光客の消費行動の促進を図り、もって村内商業地域の活性化に寄与することを目的とする。なお、運行計画の策定にあたっては、指摘事項を改善するとともに効率性を重視しながら、利用者の快適性と利便性の向上を図ることとする。

2. 運行方法

項目	運行計画の策定方針
(1) 事業主体	白馬村
(2) 運行主体	一般乗合旅客自動車運送事業者（10月下旬に業者を決定する予定）
(3) 運行方法	宿泊エリアと一般商店、飲食店、公共施設及び駅等を結ぶ定時定路線型のバスを運行する。

3. サービスレベル

項目	運行計画の策定方針
(1) 利用対象者	住民及び観光客を対象とする。
(2) 運行ルート ※資料集 P. 2, 4, 6	<p>■ブルーライン（主な経由地） 和田野（始点）～八方ゴントラ～白馬八方バスターミナル（八方インフォメーションセンター）～ローソン白馬瑞穂～エコーランド～ザ・ビッグ白馬店～JR 白馬駅～白馬八方バスターミナル（八方インフォメーションセンター）～八方ゴントラ～和田野（終点）</p> <p>■レッドライン（主な経由地） 和田野（始点）～八方ゴントラ～白馬八方バスターミナル（八方インフォメーションセンター）～JR 白馬駅～ザ・ビッグ白馬店～エコーランド～ローソン白馬瑞穂～白馬八方バスターミナル（八方インフォメーションセンター）～八方ゴントラ～和田野（終点）</p> <p>■グリーンライン（主な経由地） Hakuba47 入口（始点・終点）～エスカプラザ～JR 神城駅～ザ・ビッグ白馬店～JR 白馬駅～白馬八方バスターミナル（八方インフォメーションセンター）～ローソン白馬瑞穂～エコーランド～セブンイレブンみそら野（終点・始点）</p>

(3)運行期間	平成26年12月20日(土)～平成27年2月28日(土)の毎日、71日間
(4)運行便数	ブルーライン：4便、レッドライン：4便、グリーンライン：2往復
(5)運行時間 ※資料集 P.3,5,7	18:00～23:08
(6)利用方法	■現金による支払で乗車する方法 ■回数券を購入して乗車する方法

4. 運賃の設定

項目	運行計画の策定方針
(1)運賃	300円(大人・小児一律1回)、未就学児童(6歳未満)無料

5. 車両・設備

項目	運行計画の策定方針
(1)車両数	常備車両：3台、予備車両：1台
(2)車両の仕様	小型のバス(中型自動車マイクロバス)
(3)車両の装飾 ※資料集P.8	マグネットシート：大2枚、小2枚 電光板：2台(枚)

Ⅲ. 平成 26 年度ナイトシャトルバス「元気号」運行内容の比較

項 目	2013-14 (平成 25 年度)	2014-15 (平成 26 年度)	変 更 点
運行期間	H25. 12. 21-H26. 2. 28 (70 日間)	H26. 12. 20-H27. 2. 28 (71 日間)	増加 (1 日)
停 留 所	ハイマウントホテル外 24 停留所	ハイマウントホテル外 24 停留所	①Hakuba47 入口を追加 ②エコーランド入口の位置を変更し、エコーランドへ名称を変更 ③咲花ゲレンデ入口の位置を変更 ④マックスバリュ白馬店からザ・ビッグ白馬店へ名称を変更 ⑤八方インフォメーションセンター (八方バスターミナル) から白馬八方バスターミナル (八方インフォメーションセンター) へ名称を変更 ⑥十郎の湯を休止
運行時間 運行便数	ブルーライン 17:25-22:00 4 便	ブルーライン 18:00-22:38 4 便	・エコーランド入口～ウェザーストリート間の路線を追加 ・停留所欄の②、③、④、⑤を変更
	レッドライン 17:30-22:05 4 便	レッドライン 18:30-23:08 4 便	・エコーランド入口～ウェザーストリート間の路線を追加 ・停留所欄の②、③、④、⑤を変更
	グリーンライン 17:00-22:06 3 便	グリーンライン 18:00-21:38 2 往復	・ハイマウントホテル～八方インフォメーションセンター (八方バスターミナル)、飯森ゲレンデ入口～オリンピック道路交差点、ブルーベリー園～(オリンピック道路)～みそら野交差点間の路線を休止 ・Hakuba47 入口～飯森ゲレンデ下、エコーランド入口～ウェザーストリート間の路線を追加 ・停留所欄の①、②、④、⑤、⑥を変更
利 用 料	300 円 (大人・小児一律 1 回) 未就学児童 (6 歳未満) 無料	300 円 (大人・小児一律 1 回) 未就学児童 (6 歳未満) 無料	変更なし
回 数 券	—	1,000 円 (4 枚綴り)	回数券購入乗車方法を再開
利用方法	現金乗車方法	現金乗車方法及び回数券購入乗車方法の併用	回数券購入乗車方法を再開
車両装飾	マグネットシート: 大 2 枚、小 2 枚 電光板: 2 台 (枚)	マグネットシート: 大 2 枚、小 2 枚 電光板: 2 台 (枚)	変更なし
そ の 他	・チラシ及び停留所看板に村内タクシー会社の社名及び電話番号を表記 ・スポンサー広告枠の設定	・チラシ及び停留所看板に村内タクシー会社の社名及び電話番号を表記 ・スポンサー広告枠の設定	変更なし

IV. 平成 26 年度ナイトシャトルバス「元気号」利用促進計画（案）

1. 村内での情報発信

- (1)チラシによる周知（白馬村、白馬村観光局、常設観光協会、索道事業者、J R 白馬駅、白馬商工会、宿泊施設、飲食店、商業施設、観光関連事業者への配布）
- (2)ホームページにおける周知（白馬村、白馬村観光局）
- (3)旅行会社への情報発信
- (4)新聞折り込みによる周知
- (5)ユーテレ白馬（ケーブルテレビ）による周知

2. 村外への情報発信

- (1)白馬村観光局による県内メディアへのプレスリリース
- (2)東名阪長野県観光情報センターにおける定例記者会見及びメディアへのプレスリリース

3. その他

- (1)ウィンターシーズンイベントにおける周知
- (2)白馬村観光局公式ガイドブックへの掲載

V. ナイトシャトルバス「元気号」運行収支（案）

← 実績 —+— 計画 →

（支出）

（単位：円）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	前年度比	備考
1. バス運行経費	4,636,800	7,938,000	8,741,520	803,520	
日数	69	70	71		H26.12.20-H27.2.28
単価					
レッドライン	—	37,800	41,040		
ブルーライン	33,600	37,800	41,040		
グリーンライン	33,600	37,800	41,040		
費用					
レッドライン	—	2,646,000	2,913,840		
ブルーライン	2,318,400	2,646,000	2,913,840		
グリーンライン	2,318,400	2,646,000	2,913,840		
2. 時刻表作り作成費	194,250	194,250	199,800	5,550	
3. バスチケット作成費	147,000	0	145,800	145,800	
4. バス停看板作成費	389,550	66,150	52,920	△ 13,230	
5. バスチケット販売所表示シート作成費	0	371,700	136,080	△ 235,620	
6. バス停時刻表変更	0	0	0	0	
7. バスチケット販売所表示シート作成費	0	0	0	0	
8. 諸経費	16,614	21,010	19,880	△ 1,130	
計	5,384,214	8,591,110	9,296,000	704,890	

（収入）

（単位：円）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	前年度比	備考
（利用者数）	10,156	9,511	12,000	2,489	
1. 運賃収入	1,678,000	2,853,300	3,600,000	746,700	運賃単価：300円
レッドライン	—	900,000			
ブルーライン	1,096,400	1,190,100			
グリーンライン	581,600	763,200			
2. チケット販売収入	606,000	0	296,000	296,000	
3. 広告収入	150,000	157,500	162,000	4,500	時刻表作り 1社
計	2,434,000	3,010,800	4,058,000	1,047,200	

（委託料）

（単位：円）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	前年度比	備考
1. 支出	5,384,214	8,591,110	9,296,000	704,890	
2. 収入	2,434,000	3,010,800	4,058,000	1,047,200	
差引（委託料）	2,950,214	5,580,310	5,238,000	△ 342,310	